



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8
E-mail suportto731a@luck.ocn.ne.jp
URC <http://www16.ocn.ne.jp/~snmi/>

平成22年度臨時総会

教育活動総合サポートセンターを設立して7年めを迎えました。設立当初を想起する所員の人数増加、各種機材の充実等、隔世の感があります。設立に賛同した先生方で定款を協議したこと、懐かしく思います。その定款を忠実にまもって活動を展開してまいりました。

本年度は役員改正年度に当たります。先日の臨時総会におきまして理事長に選出されました。

事業の維持、百人を越える活動会員の業務確保、宮ノ下、青少年の家、旭町、大山街道ふるさと館、南野川等の活動箇所に通う子どもへのサポート充実、何よりも安全確保、文部科学省の委託研究等の活動を考えると、その責任の重大さに身が引き締まります。また、私たちが立ち上げたサポートセンターの存続と体力強化を裏打ちする財政の健全化も永遠の課題であります。賛助会員の協力を得る必要があります。

設立当初から私たちの活動に暖かい理解とご支援をいただきました行政関係者、市内教育機関、教育団体の方々には感謝と同時に今後もご支援をよろしくお願い申し上げます。



新理事長 宮田 進

「教育活動総合サポートセンター」の設立にあたっては、宮田先生を中心に、退職した何人かの教員が、平成14年から2年間にわたる苦勞と準備のおかげで、平成16年4月1日に旗揚げをすることができました。



平成22年4月24日(土)、教育活動総合サポートセンターの総会が行われました。

平成21年度の事業報告、平成22年度事業計画、事務局組織等が検討されました。

また、平成22年度の役員改選が行われました。新理事長には、宮田 進氏が、事務局長は佐藤 剛氏が選出されました。

事務局次長に葛籠 貴浩氏、向井 一哉氏、對馬 醇一氏が決まり、監事には松尾 睦夫氏、佐々木 賢司氏、斎藤 隆氏が選ばれました。

平成22年度の委託事業は、文部科学省の研究委託をはじめ20事業におよんでいます。各委託事業の担当者についても検討され決定しました。

離任理事17人:ありがとうございました

任期満了における17人の理事が辞任され、新たに20人の新理事が就任されました。

離任されました理事の皆さんには、平成16年の設立から、活動資金がないため理事の皆さんから拠出金を出していただき、苦しい組織運営をしたおかげで、今日のサポートセンターに成長することができました本当にありがとうございました。また、前理事長井口 衛氏には、平成16年の設立から3期6年にわたる長い間、理事長として組織をまとめ、対外的にも対応していただきました。新理事一同、感謝の気持ちでいっぱいでございます。ありがとうございました。



5月行事予定

日	曜	主 な 行 事
6	木	安全点検日
7	金	子どもサポート南野川定例会
8	土	輝け☆明日の先生の会開講式
9	日	学校図書有効活用事業開始
11	火	中原区子育て支援事業 川崎市学力調査
12	水	事務局会
16	金	青少年の家夏期調整会
19	水	文科省カリキュラム委員会
21	金	ふれあい宿泊体験学習
22	土	ふれあい宿泊体験学習 輝け☆明日の先生の会
24	月	青少年の家「よちよち歩き」
24	土	サポートセンター臨時総会
26	火	役員会 放課後おもしろクラブ説明会

子どもや保護者から信頼される教師を目指して

輝け☆明日の先生の会

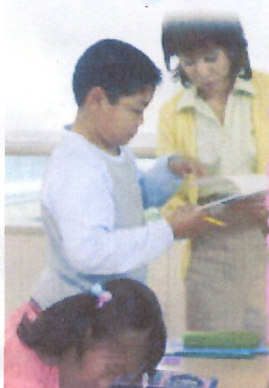
2010年5月8日～

2011年2月12日(15日間)

開講します

「輝け☆明日の先生の会」へのお誘い

活気ある川崎市の教員を志している皆さん！今年も「輝け☆明日の先生の会」を開催いたします。この会は、教育に関する様々な課題を知り、その課題にどう対応しているのかを具体的な事例を通して学ぶ場です。川崎の教育に長年携わってきた方々を講師に迎え、幅広い内容の講話を予定しております。また、経験豊富な指導者のもとで、少人数の仲間同士が共通テーマについて深く学んでいくセミナーも合わせて開講します。講話もセミナーも受講者の方々の疑問や質問の目を傾け、川崎ならではの温かい雰囲気の中で進められています。教職は、これからの社会を支えていく子どもたちの人間形成に携わっていく、創造的で魅力ある仕事です。この会で、同じ志をもつ皆さんに出会い、ともに学ばれることを心より願っております。



大学生、社会人、非常勤や臨時的任用教員等で、将来本市の教員を志望する者を対象にした講座です。毎年この講座を受講した者の多くが川崎市の教員として採用させています。サポートセンターでも、優秀な受講者を教育委員会に推薦しています。

新しい学校づくり☆川崎塾

中堅の先生を中心とした学習会を、今年度も7月17日(土)から月2回、8講座で実施します。毎回の講座は、前半に40分の講話を2回行ったあと、50分間グループ別に協議会を行う流れで、受講者の皆さんの質問や意見を取り入れより確かな実践活動に生かせる計画です。

学校の中で次々と生まれる問題や今日的な教育に関する様々な課題について、実際に川崎市でこれらの課題に取り組まれ、素晴らしい実践をされてきた講師をお迎えし、幅広い内容の講話を予定しています。

編集後記

平成22年度の第1回、教育活動総合サポートセンターの総会が行われ、今年度の事業計画と役員人事、来年度の活動の取り組みについて検討されました。

さいわいなことに、今年度も文部科学省の研究委託を受けることができ、問題行動や不適応を起こしている子どもたちへの指導・援助の実践研究を深めていきたいと思っております。

平成16年度から始まった、教育活動支援事業と特別支援教育支援事業にかかわるサポーター配置事業は、学校からも大変好評で年々予算も拡充し、昨年配置した学生等は400人を超しており今年度のさらに増えるものと思われまます。

今年度は20本に及ぶ委託事業を受託しています。それだけにサポートセンターへ対する期待の大きさを感じています。それに応えられるよう事務局一同がんばります。